

2023年4月14日

各 位

会 社 名	SFPホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 佐藤 誠
	(コード番号：3198 東証プライム)
問 合 せ 先	常務取締役 坂本 聡
	(TEL. 03-5491-5869)
(親会社)	
会 社 名	株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
代 表 者 名	代表取締役社長 川井 潤
	(コード番号：3387 東証プライム)
問 合 せ 先	取締役 CFO 大内 源太
	(TEL. 03-5488-8022)

個別業績における特別利益及び特別損失の計上、
並びに前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年2月期の個別業績において、特別利益及び特別損失を計上するとともに、前期実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 個別業績における特別利益の内容

当社は、2023年2月期において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当社の連結子会社において業績が悪化したことに鑑み、一部の連結子会社に対する貸倒引当金繰入額を計上しておりましたが、連結子会社の業績が改善されたこと等により938百万円を貸倒引当金戻入額として特別利益に計上いたしました。(前期は、同様に貸倒引当金戻入額2,035百万円を計上)

以上を中心に、合計では967百万円を特別利益に計上いたしました。

2. 個別業績における特別損失の主な内容

(1) 関係会社株式評価損

当社は、2023年2月期において、保有する一部の連結子会社の株式について、簿価に比べて実質価額が下落した株式について、当社の投資判断基準に基づき回収可能性を検討した結果、812百万円を関係会社株式評価損として特別損失に計上いたしました。

(2) 減損損失

当社は、2023年2月期において、退店を決定した店舗及び収益改善の可能性が低いと判断した店舗について減損処理を行い、322百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

以上を中心に、合計では1,192百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 2023年2月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	特別利益	特別損失	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年2月期	1,956	△152	146	2,139	249	1,900	73.72
当期実績 (B)	2,505	238	507	967	1,192	108	4.21
増減額 (B-A)	549	390	361	△1,172	942	△1,792	△69.51
増減率 (%)	28.1%	—	247.6%	△54.8%	378.1%	△94.3%	△94.3%

4. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で低迷していた連結子会社の業績が回復してきたことに伴う連結子会社からの経営指導料収入の増加により、売上高及び営業利益、経常利益は前期から増加いたしました。

一方、当期純利益につきましては、上記の1. 2. 及び3. に記載の通り、特別利益の反動減と特別損失の増加により、前期から減少いたしました。

5. 業績に与える影響

上記は、本日公表の「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。また、個別業績における貸倒引当金戻入額及び関係会社株式評価損は、個別財務諸表のみに計上され、連結決算では消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上